

平成29年度専門委員会について（案）

1 方針

- (1) 育成会活動の課題を全体的に検討・推進する委員会とする。
- (2) 委員会は一つとし、委員は、地域連絡協議会等（10名）、現在の専門委員会（3名）、県事務局（2名）の代表で構成する。

2 予測される課題

- (1) 育成会活動（地域連絡協議会、地域育成会、地域親の会・施設親の会）の活性化・地域育成会活動の支援
- (2) 地域の関係機関との連携
 - ・警察関係 　・公共交通機関関係 　・行政（障害福祉課他） 　・教育（特別支援学校・特別支援学級） 　・他関係諸機関
- (3) 情報提供
 - 権利擁護関係 　○福祉サービス関係 　○教育・就労関係 他
 - 上記の提供資料作成（会報、要望書等を含む）
- (4) 研修会等の開催（新任会長会、地域連絡協議会懇話会、権利擁護関係他）

	現 在	今 後
活動形態	<ul style="list-style-type: none"> ○3委員会に分かれて活動 <ul style="list-style-type: none"> ①組織委員会（16名） ②権利擁護委員会（13名） ③広報調査委員会（13名） 	<ul style="list-style-type: none"> ○専門委員会は1つとする。 ○内容は、育成会活動の活性化・権利擁護・広報調査とする。
委員の構成	<ul style="list-style-type: none"> ○理事全員+地域連絡協議会の推薦者+事務局 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域連絡協議会等代表 10名 (岡山、津山、井笠、東備、真庭、勝英、新見、総社、倉敷、高梁) ○事務局 2名 ○現専門委員会から 3名 <p style="text-align: right;">計 15名</p>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ○各委員会で話し合い ⇒ 活動 <ul style="list-style-type: none"> ①組織委員会 地域連絡協議会の運営・組織強化 情報提供、県育成会と地域の連携 関係機関との連携（警察、市町村、学校等） ②権利擁護委員会 権利擁護に関する研修（成年後見制度、障害者虐待、差別解消法等）、情報提供 ③広報調査委員会 会報・白書の発行、育成会パンフレット・啓発チラシの発行、アンケート調査 	<ul style="list-style-type: none"> ○上記 2予測される課題について、新しい委員会で検討
開催日	<ul style="list-style-type: none"> ○年4回 	<ul style="list-style-type: none"> ○年6回程度

*専門委員会経費 H25 96,800円（委員40人、年3回開催） H26 131,540円（委員39人 年4回開催）
 H27 166,790円（委員42人 年4回開催） H28 151,000円（委員42人 年4回開催）